

# 風は PLC から

平成 3 1 年 3 月

## 平成 3 0 年度成果報告会



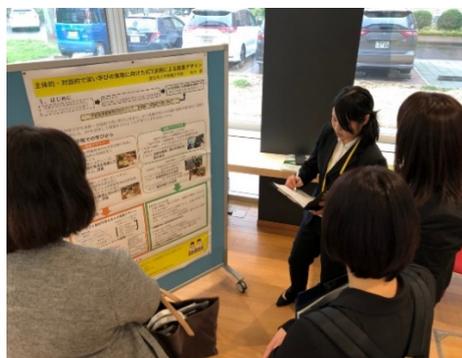
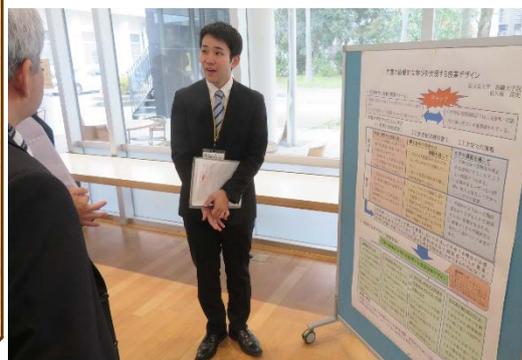
昨年度から今年度にかけて、2年間取り組んできた成果と課題を発表する成果報告会が3月2日に開催されました。午前中は、基調報告や学校サポートプロジェクト事業報告、午後はM1ポスター発表とM2最終報告プレゼン発表がありました。そして、講師に葛上秀文氏をお招きし、「学び続ける教員であるために—これからの教職大学院の役割—」と題して、講演をしていただきました。



### 松久保 陽史 (学第)

私は、30分間の中でポスター発表を行いました。大学院での講義や様々な実習から感じたことや考えたことを少しずつまとめたものをポスターにまとめ、構造化することに努めました。大学の先生方とポスターを整理する中で自分の考えも整理されていき、来年度の自分自身の研究の進め方や課題を明確にすることができました。

今年度は、実習校である中洲小学校に身を置き、より実践に近い現場に浸りながら、自分の研究を少しでも検証していきたいです。この環境を作ってくださっているすべての方への感謝を忘れず、日々教師としての自分を見つめていきたいと思えます。



### 寺内 愛 (学第)

私の研究テーマは、「主体的・対話的で深い学びを実現するためのICT活用による授業デザイン」です。初めてのポスター発表ということもあり、緊張しました。ポスター発表では、発表の仕方や言葉の選び方に注意を払いながら、自分の研究を端的に伝えることを意識しました。そして、見学者の質問を一つ一つ受け止め、答えていくなかで、見学者の方が自分の研究をどのような視点で見ているのかを学ぶことが出来ました。また、自分にはなかった新たな見方や考え方を知り、今後の研究を改めて捉え直す機会となりました。

二年次は、ポスター発表で得られた意見も踏まえながら、さらに研究を進め、「理論と実践の往還」をより充実したものにしていきたいと思えます。



## 平成 3 0 年度 教職大学院 学位記授与式

鹿児島大学教職大学院1期生の学位記授与式が行われました。1期生の方々には、2年間の学修の成果を鹿児島県の教育に波及されることを期待しております。修了おめでとうございます。



担当：教職大学院2年次 寺内 愛